



令和6年度 あらかわ 互近所ささえ～る隊 活動報告



ささえ～る隊隊員学習会



地域包括ケアシステムを実現するために

「住み慣れた地域で最後まで自分らしい生活を続けたい」
➡でも、地域の実情はそれぞれ異なる

だから、村上市ならではの…

あらかわ地区ならではののしくみづくりが必要。

あらかわ互近所ささえ～る隊

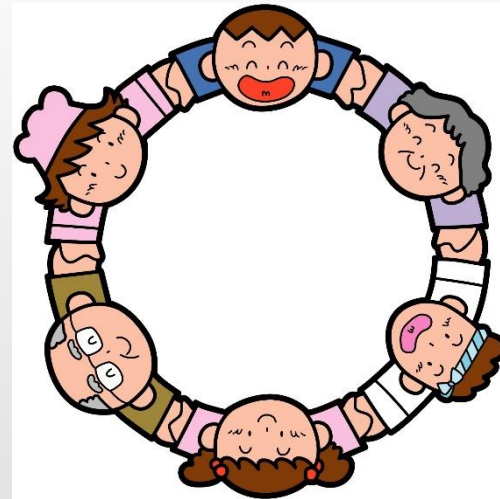
として何ができるか。
共に考えていきましょう。



- 隊員の入れ替わりのある最初の会議で実施
- 荒川地区ならではののしくみづくりを検討

今年度の活動 ～3つの柱～

- ①つどいの場の把握
「区長アンケート」
- ②つどいの場
への訪問
- ③あらかわら版
による周知活動



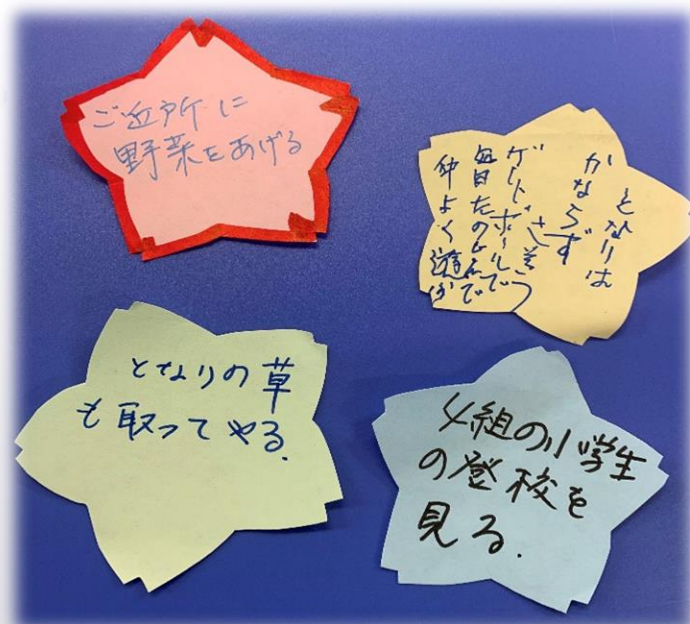
③集いの場への訪問

10/23荒川松山地区茶の間訪問



男性、女性共に参加者あり。新しく
関係を築いてきた地区での新たな
繋がりができていました！！

荒川松山地区茶の間訪問



参加者にちょっとしたささえあいを花に見立てた紙に書いてもらいました。

書いてもらった支え合いの花で、互近所フラワーを咲かせてもらいました。





11/15 荒屋地区茶の間訪問

80代～90代の皆さまが和気あいあいと過ごされていました。荒屋地区は昔ながらの繋がりが強く、孫、ひ孫の代まで同居している大家族が多かったです。





小学生は“ただいま”といって帰ってくるなど、地域全体が“家族”という感覚で支え合いが自然に行われていました。



茶の間訪問の感想

- 今困っているという声は上がらなかったが、継続して見ていくことで、その変化に気づけたり、声をあげやすくなるのではないかな。
- 昔ながらの繋がりが残っていて、自然に支え合いが
- できている。





の掲載（周知活動）

あらかわ互近所ささえ～る隊

～毎月8日はささえ愛の日～



【問合せ先】

荒川支所地域振興課地域福祉室
☎0254-62-3101（内線124、127）

「年齢の壁を越えた支え合い」

あらかわ互近所ささえ～る隊の酒井です。先日、荒屋の茶の間に行ってきました。
荒屋地域は、若夫婦と同居のお宅が多いので、子どもの数も割合多い地域だそうです。
ですから、地域の方々は、子ども達が「元気に挨拶してくれる」「公園で遊んでいる姿が見える」ことなどを、生活していて嬉しいことに挙げてくださいました。

実は、子どもにとっても、年配の方々に、ゆっくり話しかけられたり、「いい子だね」とか「かわいいね」と言ってもらえることは、心のビタミンだと思います。このような交流はお互いに“年齢の壁を越えた支え合い”ですよね。だとしたら、お茶の間の方々とお手玉でも持って、保育園に遊びに行く企画なんてどうでしょうか？

荒川地区は、昔ながらの集落の繋がりが年齢の壁を越えて、残っている地域が多いですね。
お互いに支え合うという昔ながらの集落内の繋がりを大切にしながら、その繋がりを守っていきませんか？

あらかわ互近所ささえ～る隊員 酒井 幸子



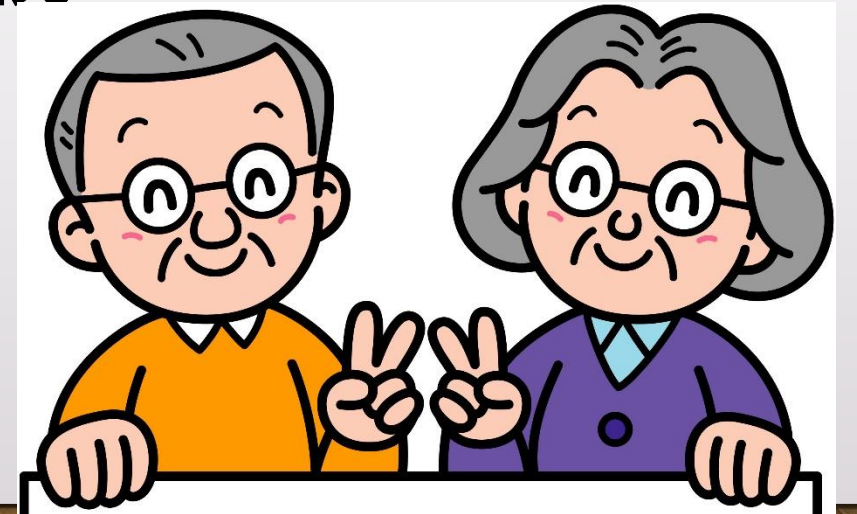
あらかわ地区
広報誌である
「あらかわら
ばん」！
荒川地区では
全戸配布され
ています！！



次年度の活動について

【R7年度あらかわ互近所ささえ～る隊活動予定】

- ① 地域の困りごとの把握の継続
- ② 「あらかわらばん」での
周知活動



ご静聴ありがとうございました！

あらかわ互近所ささえ～る隊

荒川支所地域振興課地域福祉室

☎ 62-3104

